

# 学生募集要項

海技士教育科海技専攻課程

海上技術コース

(航海専修) (機関専修)



独立行政法人海技教育機構  
海技大学校

## 目次

<b>1. アドミッション・ポリシー等について</b>	
(1) 海技大学校	1
(2) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）	1
(3) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	1
(4) ディプロマ・ポリシー（卒業認定の方針）	1
<b>2. 海上技術コースの出願</b>	
(1) 海上技術コース（航海専修）（機関専修）の出願資格	2
(2) 海上技術コース（航海専修）（機関専修）の卒業時の特典	2
(3) 出願から入学手続までの流れ	2
<b>3. 出願手続</b>	
(1) 募集人員	3
(2) 出願から卒業までのスケジュール	3
(3) 出願手続	4
(4) 入学検定料の取り扱いについて	5
(5) 入学試験	5
(6) 合格発表	5
<b>4. 奨学金・給付制度</b>	
(1) 公益財団法人海技教育財団 奨学金制度	6
(2) 全日本海員組合奨学金	6
(3) 教育訓練給付制度（厚生労働大臣指定講座）	6
<b>5. 授業料等の諸経費</b>	
(1) 学費等諸経費	8
(2) 学生寮入寮にかかる費用	8
(3) 請求書について	8
<b>6. 個人情報の取り扱いについて</b>	9
<b>7. 学校見学のご案内</b>	9
<b>8. 入学願書記入例</b>	10
<b>9. アクセス及びお問い合わせ先</b>	11

## 1. アドミッション・ポリシー等について

### (1) 海技大学校

独立行政法人海技教育機構（JMETS）は、船舶の運航に関する学術及び技能を教授すること等により、船員の養成及び資質の向上を図り、安定的かつ安全な海上輸送の確保を図ることを目的とした国土交通省所管の法人です。

海技大学校は、船員（船員であった者及び船員になろうとする者を含む。）に対し、船舶の運航に関する高度の学術及び技能を教授すること等により、船員の資質の向上を図り、もって海上輸送の安全の確保に資することを目的とする、船員教育機関です。

### (2) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

海上技術コース（航海専修）（機関専修）は、海上技術短期大学校専修科又は航海専科を卒業した者を対象としたコースです。海上技術短期大学校において修得した知識をもとに、2年間で船舶職員としてさらなる資質の向上を図ることを目的とし、さらに将来の船舶運航管理者に必要な基礎知識・技能の習得に関する教育を実施します。

本コースでは、次のような資質・意欲を備えた者の入学を期待しています。

○海技士としての知識・技能の向上と資格取得に強い意欲を持つ者

○海技士国家試験に必要な身体検査基準を満たし、海上勤務に耐えうる心身の健全性を備えた者

○海技士免許の取得を通じて、船員として長期にわたり海上勤務に従事する明確な意思を有する者

○海技士国家試験に係る専門教育を理解できる基礎学力と学習意欲を有する者

○規律を重んじ、船内生活に準じた団体生活に適應できる協調性・自律性を備えた者

### (3) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

海上技術コース（航海専修）（機関専修）は、海技士としての知識・技能の向上と資格取得を支援するため、次のような教育課程及び指導方針によって教育を行います。

○海技士国家試験（三級）に合格できる水準の専門教育を行う

○海技士としての専門的知識・技能・資質を体系的に教育する

### (4) ディプロマ・ポリシー（卒業認定の方針）

海上技術コース（航海専修）（機関専修）では、以下の要件を満たした者に対し、卒業を認定します。

○全ての必修科目の単位認定を受けること

※授業科目ごとに欠席が総授業時間数の3分の1を超えると卒業・修了試験等を受けることができない

## 2. 海上技術コースの出願

### (1) 海上技術コース（航海専修）（機関専修）の出願資格

#### 〔推薦入学試験〕

海上技術短期大学校長が推薦する者で、次の各号に該当する者

- ① 令和9年3月に海上技術短期大学校を卒業見込みの者
- ② 成績証明書の必須科目の評定「優」の総数が80%以上の者
- ③ 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則 別表第三の海技士身体検査基準表の身体検査基準に達している者

#### 〔一般入学試験〕

次の①又は②のいずれか及び③に該当する者

- ① 平成6年3月以降に海員学校専修科又は海上技術短期大学校専修科もしくは航海専科を卒業した者
- ② 令和9年3月に海上技術短期大学校を卒業見込みの者
- ③ 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則 別表第三の海技士身体検査基準表の身体検査基準に達している者



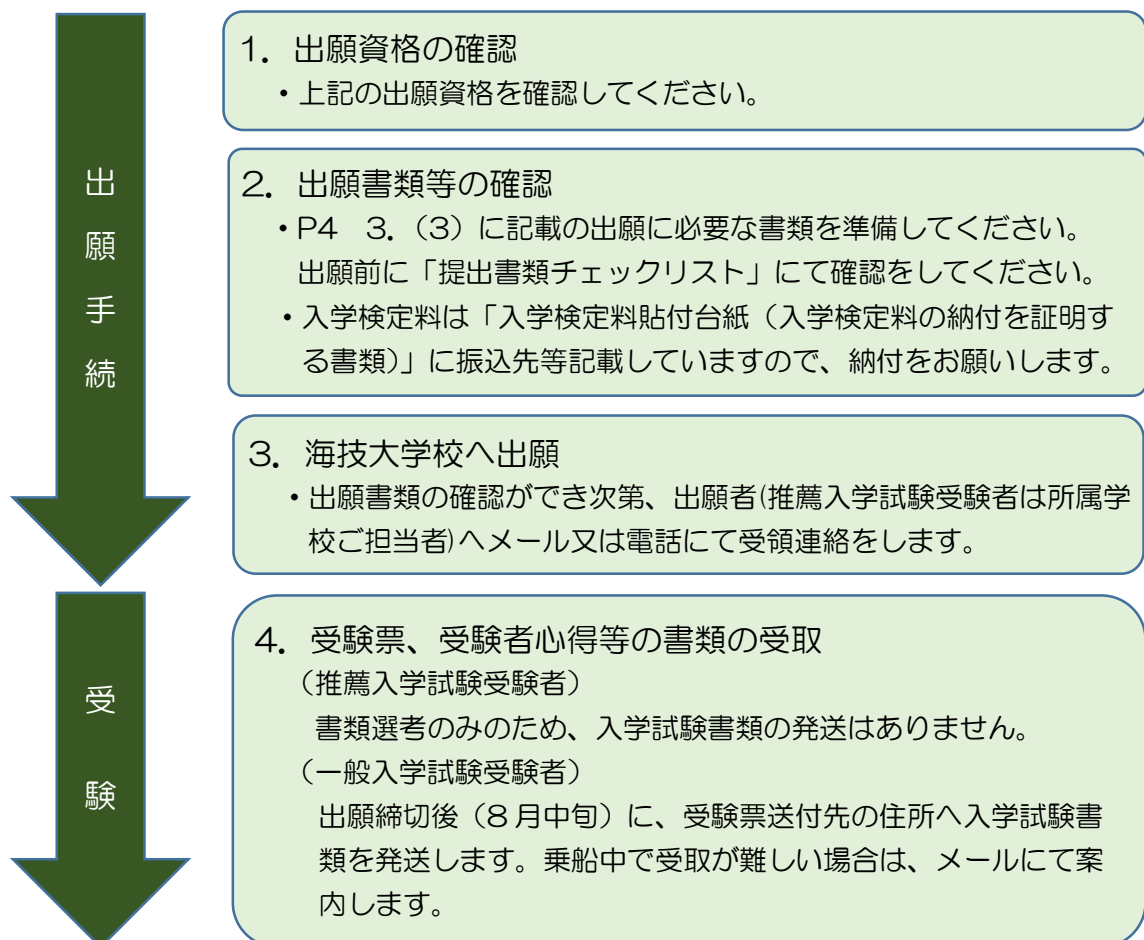
海上技術コース  
(専修) HP

### (2) 海上技術コース（航海専修）（機関専修）の卒業時の特典

本課程卒業者は海技士国家試験のうち、以下の筆記試験が免除されます。

- ・航海専修：三級海技士(航海)
- ・機関専修：三級海技士(機関)

### (3) 出願から入学手続までの流れ





### 5. 入学試験

(推薦入学試験受験者)

書類選考のためのため、入学試験での来校はありません。

(一般入学試験受験者)

P5 3. (5) の入学試験日時・場所にて行います。

### 6. 合格発表

合格発表後、入学関係書類の発送を行います。

令和8年12月18日(金)までに書類を提出してください。

書類の提出等がない場合は入学できません。

(推薦入学試験合格者)

在学している学校へ書類を発送します。

(一般入学試験合格者)

- ・海上技術短期大学校で座学中…在学中の学校へ発送
- ・乗船中又は海上技術短期大学校既卒者…受験票送付先へ発送

### 7. 入学料の入金と入学式等の案内

令和9年2月上旬～中旬に入学式等の案内を発送します。

- ・海上技術短期大学校在学者…在学中の学校へ送付
- ・海上技術短期大学校既卒者…受験票送付先へ送付

令和9年2月26日(金)までに書類の必着、令和9年3月26日(金)までに入学料を入金してください。

### 8. 来校

- ・入寮者は入学式前日に入寮手続きを行います。
- ・通学者は入学式当日に来校してください。

## 3. 出願手続き

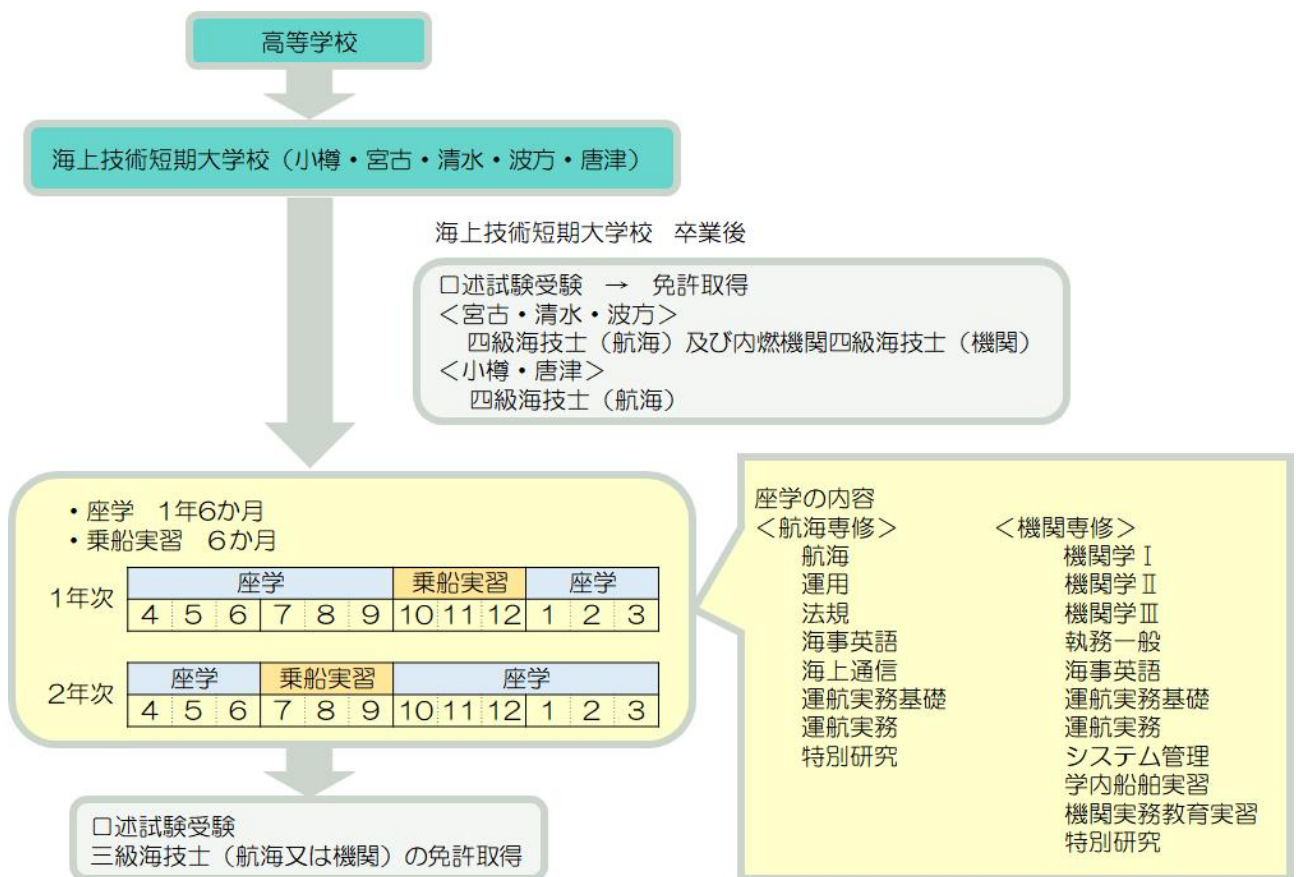
### (1) 募集人員

- ・航海専修：推薦入学試験、一般入学試験あわせて10名
- ・機関専修：推薦入学試験、一般入学試験あわせて10名

### (2) 出願から卒業までのスケジュール

事項	日程	
	推薦入学試験	一般入学試験
出願期間	令和8年6月12日(金)～ 令和8年8月3日(月) (書類必着)	令和8年6月12日(金)～ 令和8年8月31日(月) (書類必着)

入学試験日時	来校の必要なし必要なし (書類選考のみ)	令和8年9月11日(金) 9:00 集合
合格発表日時	令和8年8月27日(木) 15:00 発表	令和8年9月29日(火) 15:00 発表
入学承諾書提出期限	令和8年12月18日(金) (書類必着)	
入学式	令和9年4月上旬	
入寮可能日	令和9年4月上旬(入学式前日) (GW期間、年末年始は学生寮を閉鎖します。)	
修業期間	令和9年4月1日~令和11年3月31日 2年間	
卒業式	令和11年3月下旬	



### (3) 出願手続

出願に必要な書類等は下記のとおりです。

- ・入学願書
- ・予備身体検査証明書
- ・志望理由書
- ・成績証明書
- ・写真
- ・入学検定料貼付台紙(入学検定料の納付を証明する書類)

◎推薦入学試験受験者のみ提出が必要な書類

- ・推薦書

○出願書類に不備があるものは受付できません。別紙「提出書類チェックリスト」にて書類の確認を行い、「提出書類チェックリスト」を同封のうえ、送付してください。

○推薦入学試験受験者は、海上技術短期大学校長を通じて送付してください。

○封筒に「コース名」と「出願書類在中」を記載してください。

#### (4) 入学検定料の取り扱いについて

本校入学試験において納入された入学検定料（30,500円）は原則として返還しませんが、下記の事由に該当する場合は入学検定料（振込手数料を除く額）の返還が認められます。返還を希望する場合は入学試験日までに教務課宛に連絡してください。

（入学検定料の納入のみで出願せずに入学検定料の返還を希望する場合は、本校では出願書類が手元になく出願者の連絡先が判らないため、必ず出願者から連絡してください。）

- ①入学検定料を納付したが、出願しなかった場合
- ②出願が受理されなかった場合（出願資格なし、書類不備）
- ③入学検定料を誤って納入した場合（二重払い、過払い）

#### (5) 入学試験

◎推薦入学試験

書類選考（身体検査含む）を実施します。

◎一般入学試験

①入学試験日時・場所

- ・実施日 令和8年9月11日（金） 9：00 集合
- ・実施場所 海技大学校（兵庫県芦屋市西蔵町12-24）

②入学試験内容

- ・身体検査 指定医師により証明された、「予備身体検査証明書」の内容を、証明書裏面記載の基準に従って審査します。必ず指定医師で受診し、当校指定の様式で提出してください。※可否の基準は船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第三の海技士身体検査基準表に準じます。
- ・筆記試験 

専門学（100分）	四級海技士相当
英語（60分）	四級海技士相当
数学（60分）	数学Ⅰ、数学Ⅱ
- ・面接試験 筆記試験終了後に実施します。

#### (6) 合格発表

◎推薦入学試験

①合格発表日時・発表方法

- ・実施日 令和8年8月27日（木） 15：00 発表
- ・発表方法 海上技術短期大学校長宛に、試験結果通知書を送付します。

②合格後の手続き（可否について電話・メールでの問い合わせには一切お答えできません。）

- ・合格発表後、在学中の海上技術短期大学校へ入学関係書類の発送を行います。
- ・合格者は令和8年12月18日（金）までに書類を送付してください。

**書類の提出がない場合は入学できません。**

## ◎一般入学試験

### ①合格発表日時・発表方法

- ・実施日 令和8年9月29日(火) 15:00発表
- ・発表方法 海技大学校内に合格者一覧を掲示するとともに、在学中の海上技術短期大学校又は入学願書に記載の受験票等送付先へ試験結果通知書を送付します。

### ②合格後の手続き(合否について電話・メールでの問い合わせには一切お答えできません。)

- ・合格発表後、在学中の海上技術短期大学校又は入学願書に記載の受験票等送付先へ入学関係書類の発送を行います。  
受験票送付先から住所変更がある場合は事前に教務課まで連絡してください。
- ・合格者は令和8年12月18日(金)までに書類を送付してください。  
**書類の提出がない場合は入学できません。**

## 4. 奨学金・給付制度

### (1) 公益財団法人海技教育財団 奨学金制度

公益社団法人海技教育財団では、船員教育機関の学生・生徒が安心して学業に専念できるように支援するため、次のような奨学金制度及び入学準備金制度があります。

(貸与型)

#### ①海技教育財団奨学金

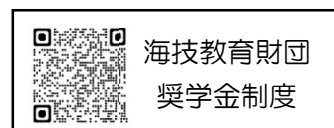
2万円、3万円、4万円、5万円、6万円から一つ選択

#### ②海技教育財団入学準備金

10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から一つ選択

詳細は公益社団法人海技教育財団のホームページ

(<https://macf.jp/scholarship-2/>)を確認してください。



### (2) 全日本海員組合奨学金

日本海員組合奨学金制度は、船員職業を志す学生・生徒に奨学金を貸与する制度です。日本海運・水産産業の持続的発展、優秀な海技者の養成、資質の向上を目的としています。

(貸与型)

種別1(10,000円)または

種別2(16,000円)の2種類の中から一つ選択

詳細は日本海員組合のホームページ

(<https://www.jsu.or.jp/member/scholarship/>)を確認してください。



### (3) 教育訓練給付制度(厚生労働大臣指定講座(厚生労働省))

「**専門実践教育訓練講座**」が対象です。指定番号は次のとおりです。

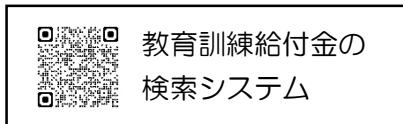
(航海専修) 2812008-2510091-4

(機関専修) 2812008-2510101-5

専門実践教育訓練給付金を受けるためには、ハローワークの訓練対応キャリアコンサルタントによる訓練前キャリアコンサルティングを受けて、就業の目標、職業能力の開発・向上に関する事項を記載した「ジョブ・カード」の交付を受け、受講開始日の2週間前までにハローワークで受給資格確認の手続きを行う必要があります。出願前に各自

で受給資格を満たしているか確認し、入学前に各自で手続きしてください。

詳細は教育訓練給付金の検索システム  
 ( <https://www.kyufu.mhlw.go.jp/kensaku/> )  
 で確認してください。



<p>受給資格</p>	<p>I または II に該当し、厚生労働大臣が指定する専門実践教育訓練を修了する見込みで受講している方と修了した方です。</p> <p>I 雇用保険の被保険者（在職者）                  専門実践教育訓練の受講を開始した日において、被保険者のうち、支給要件期間が 3 年以上（※）ある方</p> <p>II 雇用保険の被保険者であった方（離職者）                  受講開始日において被保険者でない方のうち、被保険者資格を喪失した日（離職日の翌日）以降、受講開始日までが 1 年以内（妊娠、出産、育児、疾病、負傷などで教育訓練給付金の適用対象期間の延長が行われた場合には最大 20 年以内）であり、かつ支給要件期間が 3 年以上（※）ある方</p> <p>（※）上記 I、II とも、当分の間、初めて教育訓練給付金の支給を受けようとする方は支給要件期間が 2 年以上あれば支給対象者となります。                  なお、教育訓練給付金を受給したことがある場合は、前回の教育訓練給付金支給日から今回の受講開始日の前日までに 3 年以上経過していることが必要です。</p>
<p>支給額</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門実践教育訓練給付金の支給額は、教育訓練経費の 50%（年間上限 40 万円）となります。ただし、その 50% に相当する額が、4 千円を超えない場合は支給されません。</li> <li>専門実践教育訓練の修了後 1 年以内に、目標として設定した資格を取得等し、雇用保険の被保険者となる就職をした場合または就職をしている場合は、教育訓練経費の 70%（年間上限 56 万円）で専門実践教育訓練給付金を再計算し、既支給分との差額を支給します。ただし、その 70% に相当する額が、4 千円を超えない場合は支給されません。</li> <li>上記の支給の要件を満たしたうえで、訓練修了後の賃金が受講開始前と比較して 5% 以上上昇した場合は、教育訓練経費の 80%（年間上限 64 万円）で専門実践教育訓練給付金を再計算し、既支給分との差額を支給します。ただし、その 70% に相当する額が、4 千円を超えない場合は支給されません。</li> </ul> <p>※ 10 年の間に複数回専門実践教育訓練を受講する場合は、最初に専門実践教育訓練給付金を受給した専門実践教育訓練の受講開始日から 10 年を経過するまでの間に受講開始した専門実践教育訓練給付金の合計額は、192 万円が限度となります。</p>
<p>請求手続 （本人）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>入学 2 週間前までに、出願者ご自身の住所を管轄するハローワークへ申請をしてください。</b></li> <li>卒業後の支給申請でハローワークへ提出する次の書類は、卒業時に海技大学から渡します。                  「授業料等振込証明書」                  「専門実践教育訓練修了証明書」                  「教育訓練給付受講証明書」</li> </ul>
<p>問合せ先</p>	<p>最寄りのハローワーク</p>

（令和 8 年 3 月現在）

## 5. 授業料等の諸経費

### (1) 学費等諸経費

学費等諸経費は、概算で下記のとおりです。

費用 \ コース	航海専修		機関専修	
	1 年次	2 年次	1 年次	2 年次
入学料	195,000	-	195,000	-
授業料	390,000	390,000	390,000	390,000
教科書代	76,000	7,000	41,000	13,000
学生費等	44,000	17,000	44,000	17,000
航海訓練料	42,000	42,000	42,000	42,000
航海訓練諸経費	10,000	6,000	11,000	6,000
合計	757,000	462,000	723,000	468,000

(単位：円)

- ※ 入学後に教科書等の追加購入がある場合は、改めてお知らせします。
- ※ 学生費等は、健康診断料、保険料、作業服代、写真代及び自治会経費等です。
- ※ 航海訓練諸経費は、練習船等の実習にかかる厚生費（3 か月分 6,000 円）と教材費等です。
- ※ 校外で講義等が行われる場合、別途交通費等が生じます。
- ※ ビザ取得費用、国家試験申請手数料等が別途必要です。

### (2) 学生寮入寮にかかる費用

**入寮希望者は事前に所定の入寮誓約書を提出することで、学生寮へ入寮することができます。**

令和 9 年 2 月上旬～中旬の入学式の案内送付時に入寮誓約書を送付しますので、入学時に入寮希望の方は必ず令和 9 年 2 月 26 日（金）までに必ず提出してください

入寮に必要な費用は概算で下記のとおりです。支払いは月単位で、日割りには対応していません。

入寮時及び入寮期間中に変更する場合があります。

- ① 寄宿料…月額 4,000 円
- ② 寮生費…月額 22,000 円 合計 26,000 円

- ※ 寮生費は、水道光熱費・寮内雑費・毛布洗濯代・環境整備費等の費用です。
- ※ 学生寮では、給食はありません。



学生寮の居室や共有設備はホームページから確認できます。

### (3) 請求書について

- ・ (1) (2) の記載されている費用等は改定される場合があります。
- ・ 諸経費等については、入学約 1 か月後に請求書を発行します。  
納期は、概ね発行後 3～4 週間です。

- 海技大学校では以下の2種類の請求書を発行しています。
  - ①入学料・授業料・寄宿料については、海技教育機構の収入として計上されるため、海技教育機構理事長名義で、適格請求書を発行します。
  - ②寮生費・学生費及び自治会経費・教材費など受講生等預り金に相当する経費に関しては、海技教育機構の収入として計上されないため、海技大学校長名義で、適格請求書発行事業者番号を記載しない請求書を発行します。

## **6. 個人情報の取り扱いについて**

本校が入学試験に関して取得した個人情報は、次の目的にのみ利用します。

- ①出願書類記載内容の確認、受験案内・受験票・入学試験結果の送付、入学試験・入学に関する事務業務。
- ②広報のための統計的集計。

## **7. 学校見学のご案内**

教室・図書室・実習施設等を見学することができます。

見学日時や内容等を見学希望日の2週間以上前にご相談ください。

見学可能日：平日 9:30～12:00 14:00～17:00 見学時間：1 時間半前後

## 8. 入学願書記入例

[ 共通 ]

独立行政法人海技教育機構 海技大学校

### 海上技術コース（航海専修）（機関専修）入学願書

（記入例）

		受験番号 ※ 記入しない	
独立行政法人海技教育機構 海技大学校長			
		令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	
私は、海技大学校 海上技術コース [ 航海専修 ] に入学を希望します。			
出願者	ふりがな	かいぎ たろう	性別
	氏名	海技 太郎	男・女
	生年月日	昭和・平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (満 ○ 才) 出願締切日時点の年齢を記入すること	写真 正面 上半身 脱帽 出願締切日前 6 か月以内撮影 (3.0×2.4cm)を貼付
	国籍	日本国籍 ・ 外国国籍 (国名 : )	
	ふりがな	ひょうごけん あしやし にしくらちょう	
	現住所	〒 659-0026 兵庫県芦屋市西藏町12-24	固定電話がない場合は携帯番号のみご記入ください。
	E-mail	contact-kyoumu-kaidai@jmets.ac.jp	電話 ○○ (○○○○) ○○○○ 携帯 △△ (△△△△) △△△△
ふりがな			
受験票等送付先	〒 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">現住所と異なる場合のみ記入してください。</span>	電話 ( ) ( ) 携帯 ( ) ( ) (現住所と異なる場合のみ記入)	
出願者学歴	卒業等年月日	学校名 (高等学校以降)	卒業等年月日
	○○県立○○	高等学校	平成 ○○年○月 卒業・中退 令和 ○○年○月 卒業見込
	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">海上技術短大以外の他大学等に在籍した履歴がある方は、ご記入ください。</span>		
	国立○○	専門学校等 海上技術短期大学校	平成 ○○年○月 卒業・中退 令和 ○○年○月 卒業見込
職歴	会社名	入社 平・令 年 月	
	会社名	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">職歴がある場合は会社名、入社年月、退職年月を記入してください。</span>	退職 平・令 年 月
保護者連絡先	ふりがな	かいぎ はなこ	本人との続柄
	氏名	海技 花子	母
	ふりがな		
現住所	〒 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">本人と同じ場合は、本人に同じとご記入ください。</span>	電話 ( ) ( ) 携帯 ( ) ( )	
入寮希望の有無	入寮希望 ・ 通学希望 ・ 未定		

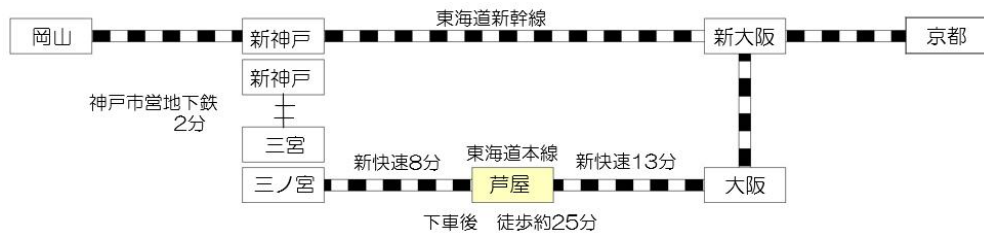
(注)

- [ 航海専修 ] 内は、志望する科名を○で囲むこと。
- ※ 受験番号は記入しないこと。
- 外国国籍を有する方は出願前に教務課へ連絡してください。

※本書類に記載された内容については、教育指導及び授業料等の納入並びにそれに付随する目的で使用します。

《アクセス》

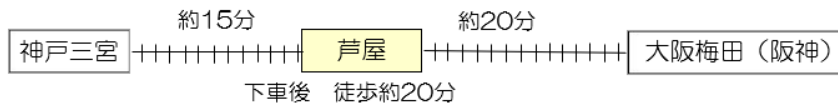
●JR



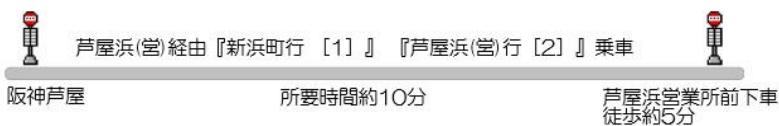
- ・阪急バス使用時



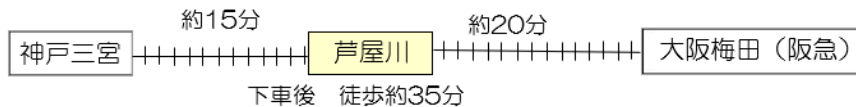
●阪神電車



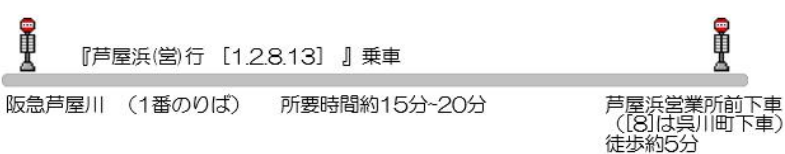
- ・阪急バス使用時



●阪急電車



- ・阪急バス使用時



＜お問い合わせ先＞

〒659-0026

兵庫県芦屋市西藏町 12-24

独立行政法人海技教育機構 海技大学校

(出願手続き、給付金等 (受講指示以外))

学務部教務課 TEL 0797-38-6211

E-mail : contact-kyoumu-kaidai@jmets.ac.jp

(学生寮、給付金等 (受講指示))

学務部学生課 TEL 0797-38-6234

E-mail : contact-gakusei-kaidai@jmets.ac.jp

(対応時間)

平日 9:00~12:00 13:10~17:00

海技大学校公式サイト

海技大学校

<https://www.jmets.ac.jp/kaidai/>

